

# 境剛志小だより

NO. 12

平成29年1月10日



新年 明けまして

おめでとうございます

ご家族の皆様が揃って、素晴らしい新年をお迎えになったことと思います。今年の元旦は、風もなく穏やかに晴れ渡り、良き一年を期待できる日となりました。

去年は、地域、保護者の皆様には、大変お世話になりました。

さて、平成29年がスタートし、気持ちも新たにするにはとてもよいチャンスだと思います。「一年の計は元旦にあり」というように、昨年までの自分を振り返り、一年の抱負をもつよい機会です。今年も、「〇〇に挑戦したい」「〇〇ができるようになりたい」等、目標を立てて頑張ってもらいたいと思います。本年もよろしくお願い申し上げます。

— 始業式での話（抜粋） —

1つは、今年の干支である「酉年」についてです。「とり」というと思い浮かぶのは「鶏」で、人に時を報せる、早起きで勤勉な動物です。また、干支の順番でいうと申年と戌年の間にあり、犬猿の仲(猿と犬は仲が悪い)の間を取り持つ干支で、親切で世話好きであると言われています。干支の酉のように、誰とでも仲良くできる勤勉で、親切な人になってほしい。2つ目は、家の周りを大掃除した時、庭に、「ホトケノザやナズナ、タンポポ」などの春の草花が芽吹いていたことから、今、野の草花は、寒い冬を乗り越えられるようにしっかり根を張って、春に花を付ける準備をしていることを伝え、一年のまとめをしっかりと、次の学年に向けての準備をしてほしいと話しました。

## ◇伊勢崎市理科研究発表会



12月26日に、宮郷小学校において、伊勢崎市小学校理科研究発表会が行われ、本校からも5、6年生の代表5名が参加し、夏休みに行った研究を発表してきました。

生活の中で疑問に思ったことや不思議だなあと思ったことを、予想し、見通しを立てて観察や実験を行い、確かめたことをまとめたものの発表会でした。どの研究も子どもらしい発想で、

素晴らしいものでした。

代表として発表してくれた児童を紹介します。

6年...佐藤颯祐、齊藤菜央、常見杏里 5年...高橋亜衣、山田旺祐

## ◇感染症に注意を！

本格的な冬を迎え、気温が低く、空気が乾燥するため、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の感染症が増えます。

学校でも、子どもたちの健康状態の把握や、手洗い・うがいの励行、換気、アルコール消毒等を実施していきます。ご家庭でも、食事、睡眠をしっかりと取り、登校時のお子さんの様子をよく見ていただくとありがたいです。ご協力、よろしくお願い致します。



## ◇校長室より

日本には、古来「言葉」には「言霊」という不思議な力が宿っていて、声に出した言葉が、現実の事象に対して何らかの影響を与えると信じられていました。それは、良い言葉を発すると良い事が起こり、不吉な言葉を発すると凶事が起こるといことです。

学校では、人権学習等の機会を捉え、「ふわふわ言葉」を使って、友だちを大切に「笑顔」いっぱい境剛志小にようと話しています。そして、「明るく、元気に、笑顔で、挨拶」を実践していきたいと思っています。